

在校中の生徒の緊急下校について

「在校中の生徒の緊急下校について」は、下記の通り対応していますので、ご確認、ご協力をよろしくお願いいたします。

緊急下校とは

生徒が登校後、通常の下校時刻では安全な下校に支障が出ると学校が判断し、予定下校時刻とは違う時間帯に緊急に下校させることを言う。「台風接近に伴い、シグナル8が発出される可能性がある」「不測の事態により通常の下校に危険が予想される」場合などに実施する。

(1) 緊急下校決定の手続き

校長は、当日の気象情報及び道路状況について迅速かつ正確に情報を収集し、生徒の安全な下校を確保すべく極力早い時間帯に緊急下校を決定し、その旨を全保護者へ連絡する。

(2) 各家庭への連絡方法 . . . 《SMS》 を使用して「第1報・第2報」を配信する。

※「緊急連絡第1報」；『本日は緊急下校があるかもしれません。第2報に備えて下さい。』

【この連絡は、学校より、できるだけ朝9時までには発信する。】

※「緊急連絡第2報」；『本日〇時〇分に全生徒が緊急下校します。保護者は生徒の下校に備えてください。』

◎SMS発信後、メッセージを受信できない保護者には、電話連絡を入れる。

◎SMSが機能しない場合 ①電話連絡を行う。②連絡がつかなかった場合、再度電話連絡を試みる。

(3) 生徒の緊急下校の方法

《自主登下校生徒の場合》

① 交通機関が動いている場合は、十分注意しながら自主下校する。

(香港校小学部に弟や妹が在籍している場合は、一緒に保護者の引き取りを待つ)

② 交通機関が利用できない場合は、学校で待機させ、保護者の引き取りを待つ。

《通学バス登下校生徒の場合》

① 当日の朝、ピックアップや自主下校の申し出があっても、全員スクールバスで下校させる。

② 全ての生徒は、バス利用者が準備するバスにより一斉下校を開始する。

緊急連絡第2報が発出された段階で保護者と連絡がつかない場合も下校バスに乗せる。

③ 各バスストップで生徒を降車させるため、保護者は、可能な限り生徒を引き取る。

④ 原則として、バスマザーと学校の教員1人が添乗する。

(4) 学校独自の判断による臨時休校の実施について

台風や豪雨の影響における学校の臨時休校の措置は、教育統籌局の指示に従うとともに、学校独自の判断で休校にする場合もある。

(理由) 香港における台風や豪雨の後、街の中の交通状況が悪化している場合や、学校周辺の道路や校舎の被害状況等により生徒の安全確保が困難と判断される場合があるため。

(対応) 生徒の安全確保のため、翌日も学校独自に臨時休校する場合は、SMSで知らせる。決定の時刻は、できる限り18時までとする。